



## 未来を切り拓く力が育つ学校

校長 吉川 信次

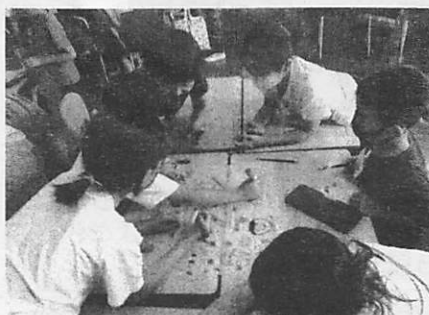
- |       |  |
|-------|--|
| 1年：国語 | 登場人物になりきってみんながお話を楽しめる音読をしよう                    |
| 2年：国語 | 「今はないけれど、こんなものがあつたらいいな」と思うものを考えよう              |
| 3年：図工 | 想像を広げてふしぎな乗りものが動いているところを描こう                    |
| 4年：社会 | 東京都のよさや特徴をアピールする「東京大使」になろう！                    |
| 5年：社会 | 皆で考えよう！私たちが創る未来の日本の姿～米作り編～                     |
| 6年：社会 | 若い世代が選挙の役割や大切さに気づき、日本の投票率が改善されるようなプロジェクトを考えよう！ |

上記の内容は各学年が1学期に取り組んだ「答えのない問い」の一例です。単元の最初または終末に問いを設けることで、子どもたちはその問いを解決するために学習内容を確かめたり、新しく出てきた疑問について調べたりしながら自分なりの答えを導き出していきます。そして、友達と自分の考えを交わしながら、よりよい答えを創っていく学習活動を展開していくのです。

今、社会は大きく変わってきています。気候変動やグローバル化が進み、新型コロナウイルスのような新しいウイルスの影響はまたたく間に世界中に拡散しました。従来の知識では解決できない課題が出てきています。誰も正解を知らない状況の中を子どもたちは生きていくこととなります。そんな未来を切り拓いていく力を育てるために、本校では「答えのない問い」の授業実践を全学年で取り組んでいるのです。また、学年の発達段階に応じて「思考・対話」「協働・創造」「社会・共生」という3つの資質・能力の育成に重点を置いています。私なりに捉え直すと「自分の考えをもち、広げる」「友達と交流しよりよい考えを創る」「他学年（学級）や保護者・地域に働きかける」となります。校長として授業の様子を見に行くことが多いのですが、学年が上がるに連れて友達とスムーズに関わっている場面が多く見られ、ここ数年の取組が子どもたちの姿から感じ取ることができます。



【5年社会科グループ学習】



【縦割り班活動での旗作り】

左の写真は5年社会科「暖かい土地のくらし沖縄」の授業の様子です。学習問題に対して一人一人の考えを大きなホワイトボードに書き込んでいる場面です。そして、一つ一つの内容を比較・検討しながらグループでまとめていくのです。「協働・創造」の資質・能力が発揮される場面となります。また、学習後の振り返りでは学習内容だけでなく、友達との関わり方や新しい考えがどのように浮かんだのか言語化し、学習履歴としてタブレット端末に保存することになっています。次の「協働・創造」の学習活動の時にも同じ学習サイクルを繰り返しながら、子どもたち自身が友達との学び方について意識化していくことで、「協働・創造」の資質・能力の向上を図っていきます。さらには、身に付けた力が日常化されるよう行事や様々な教育活動（学級活動、縦割り班、委員会、クラブ等）に生かしていくようにしています。2学期は大一体育祭、展覧会があり1年の中でより充実した学校生活を送ることができます。授業で培った力を様々な場面で発揮することができます。どのような素晴らしい子どもたちの姿が見られるか今から楽しみにしています。

# 日光林間学園

5年梅組担任 藤田 貴城

7月26日、27日の二日間に渡って、日光林間学園に行ってきました。初めての宿泊行事で、子供たちは準備の段階からやる気と期待に満ちあふれていました。1日目はハイキング、お土産の購入、キャンプファイヤー。2日目はふくべ細工体験、栃木県子ども総合科学館の見学を行いました。

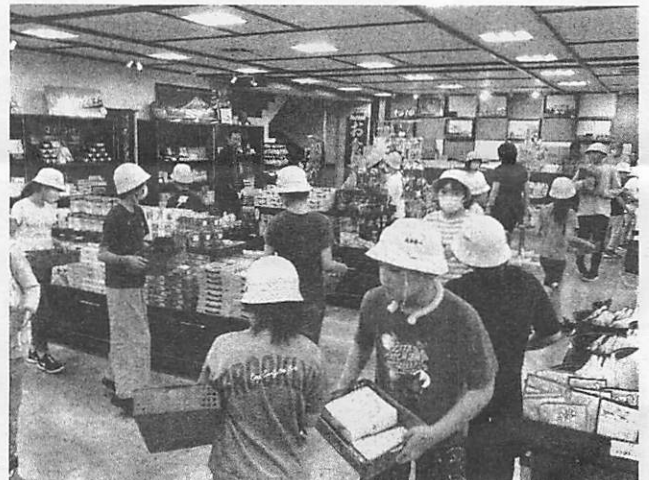
学校とは違った環境や時間を一緒に過ごしたことで、日頃の子供たちの様子と違ったところが多く見られ、子供たち同士も担任も新しい気付きが沢山ありました。いつもと違った集団で過ごしたことでリーダーシップを発揮することができた人、いつも大人しめな児童がキャンプファイヤーやレクリエーションで大きな声を出したり、笑顔にあふれた表情で楽しんでいた様子など「こんな一面があるんだな。」という発見が沢山でした。友達の良さを今後も見つけていきたいですね。



「キャンプファイヤー」  
各クラスの決意と共に点火しました！！  
大きな炎と共に日光の夜を盛り上げました。



「ふくべ細工」  
伝統工芸を体験しました。「こんなに固いのには植物なんだ」「その色いいね」など、色々な気付きや会話が飛び交っていました。



「お土産購入」  
「表示は税込価格かな？」「袋は無料だったよね」「あっちのレジがすいているよ」など、買い物上手な方も見られました。

大一体育祭を始め、大きな行事があり濃く長い二学期です。今回得た学びや思い出を、2学期からの学校生活に活かしていけるよう指導していきます。

## ～研究推進部より～

### 「某私立大学 A0 入試の志望理由を生成系 AI が…」

研究主任 5 年月組担任 坂本 誠

「書くとしたらどんな感じになるか」をその大学の教授が実際に試していました。ものの 30 秒で書かれた志望理由はというと、多少の文法上の修正箇所はあるものの、その学部の特徴を複数挙げて、それらの特色に魅力を感じて志望したという内容が明瞭に書かれていました。ただ、教授本人+複数人で内容を審査した結果、「本人の経験等が志望理由に反映されておらず、志望理由を書類選考した場合、選考の通過基準を満たさない。」とのことでした。

上記の実験では、生成系 AI に志望理由を丸投げで書いてもらっています。これまでの自分の経験をあらかじめ生成系 AI にインプットすることで結果は変わってくるとも考えられますが、いずれにせよ書類選考通過後にある面接選考を見据えると、

○これまでの自分がどのような経験（学習）をしてきたのか

○それによって心情・価値観がどう揺れ動いたのか

○これからどのように学び、どのようなキャリアを歩んでいきたいのか

について考えることは必須であり、また、それらを考えること自体が自分の人生をつくっていくための大きな学びの一つであるように思えます。

現在、本校の研究が実現を目指す学びの姿がまさしくこれにあたります。日々の授業の中でタブレット端末内に蓄積される自身の学習の記録をタイミングをみて整理し、「どのように成長したのか？これからどのように学習していきたいのか？どのような自分になりたいのか？」をまとめていく。言葉にまとめていく過程で、頭の中では「本当に自分は成長したのかな？今のままの学習（行動）の仕方でもいいのかな？自分はいったい何になりたいのだろう？」と自問自答が始まる。この自問自答の学びを小学校6年間を通して子供たちに経験させてあげ、自身で未来を切り拓く力を育むことを本校の研究で目指しています。

我々大人は、このような自問自答の末に勇気をもって意思決定をすることが人生の分岐点といえる経験を創り出し、未来が切り拓かれることを、身をもって経験しています。そのような分岐点において、(AI の力を“借りる程度”はいいですが)「どうしたいのか」を自分で決められない、語れないというのは少し寂しい気がします。かくいう私が「奥さんの誕生日プレゼントに何を渡せばいい？」と生成系 AI に質問したのは内緒の話です…。

## 夏季水泳教室

夏季水泳担当 廣瀬 裕貴

今年の夏季水泳教室は、3年ぶりの実施となりました。水泳指導員の先生にもご指導いただきました。前期日程は順調に水泳教室が開催できましたが、後期日程は酷暑の影響もあり、開催できないことが多くなりました。

夏季水泳教室では、泳ぐことを心から楽しみにしている子、次の検定で合格することを目標にして練習に取り組む子、水泳が苦手なのにも関わらず意欲的に練習に取り組む子など、「少しでも泳げるようになりたい。」という思いを感じる行動や姿が多く見られ、とても感心しました。今月の初旬まで水泳の学習があります。大一の子供達が少しでも水泳の技能が高まり、水泳が楽しいと感じられる時間にしていきたいと思えます。



受付時の様子（大混雑）

クロールの水泳指導の様子





年間重点生活目標「大一ABCを身に付けよう」

今月の生活目標

生活のめあて	廊下は静かに歩く ~廊下は静かに歩きましょう~
保健のめあて	ハンカチとちりがみを身に付けよう
給食のめあて	正しく配ぜんしよう



## 9月の行事予定

日付	曜日	主な行事	日付	曜日	主な行事
1	金	始業式 給食なし	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	敬老の日
4	月	安全指導 給食始 計測(1年) 委員会(6年:卒業アルバム写真撮影) すくすくスクール始	19	火	放送朝会 体育祭練習(始) 体育祭係打合せ①
5	火	放送朝会 計測(2年)夏休み作品展(始) 卒業アルバム個人写真撮影(6年) 保護者会(1・3・5年) 14:30~	20	水	
6	水	計測(3年)品川教育の日 午前授業	21	木	応援練習(クラス)
7	木	計測(4年) 保護者会(2・4・6年) 14:30~	22	金	音楽朝会
8	金	プール納め 計測(5年) クラブ(6年:卒業アルバム写真撮影) 応援団結団式 夏休み作品展(終)	23	土	秋分の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	応援練習(クラス)
11	月	計測(6年)	26	火	放送朝会
12	火	放送朝会 午前授業 フレンドタイム 研究授業(1梅・2梅)	27	水	応援練習①(1校時) 松・竹
13	水	応援団練習(始) 卒業アルバム写真撮影(6年)	28	木	応援練習②(1校時) 梅・月
14	木	避難訓練	29	金	応援練習予備日
15	金	児童集会	30	土	

学校ホームページが9月1日より新しくなりました。QRコードはこちら⇒



### 生活指導部より

生活指導部 高橋 璃子

#### 元気に2学期を過ごすために

「これから長い夏休みだ!」と思っていたのに楽しい時間はあっという間。新学期が始まりました。久しぶりに会う友達や先生に元気よく挨拶して、お互いの夏の思い出話を花を咲かせられるとよいですね。

さて、9月の生活目標は「静かに歩く(廊下は静かに歩きましょう)」です。夏休みの延長で気持ちが緩む時期です。学校での正しい生活を思い出せるよう、学校全体で目を掛けていきます。10月には体育祭も控えています。けが無く全員で本番を迎えられるように、規則正しい生活のリズムを取り戻して元気に2学期をスタートしましょう。

### 「リレーコラム」かかわる・創る

3年竹組担任 中元 早紀子

授業の中で子ども達が自分の考えをもち、周りとは話し合うことで考えを広げたり深めたりすることが大切だと言われています。ところが実際に課題に対して考え、いざ話し合おうとすると、誰かが正解を言って授業が進むのを待っている雰囲気がありました。ある日「今日は『これが答えだ』という考えを決めるところまでみんなで話してね。」と伝えました。子供たちは、初めはかなり戸惑った様子でしたが、少しずつ意見が出ました。するとそれに連鎖するように「それはこうだからじゃないかな。」「いやでも本にはこう書いてあるよ。」と一つの意見から考えが広がっていく話し合いが始まりました。「ああ。」「そういうことか。」という納得の表情や「え?」と発言の内容に対して考えている表情は真剣そのものでした。

2学期も子ども達が互いにかかわりながら、自分の考えを創っていけるよう学習を進めていきます。